



犬山市議会議長

ビアンキ アンソニー様

2019年2月20日

「国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める意見書」採択を求める請願

団体名 尾北民主商工会犬山支部

(代表者) [Redacted]

団体名 新日本婦人の会犬山支部

(代表者) [Redacted]

団体名 全日本年金者組合犬山支部

(代表者) [Redacted]

紹介議員

岡村千里



岡

寛

【請願趣旨】

国民健康保険には、被用者保険の事業主負担に当たるものがないため、1984年では国の負担金は40%であったが徐々に引き下げられ、現在では32%である。また、平成29年度では市町村国民健康保険の総収入に占める国庫負担の割合は2割以下に減っている。このことが大きく影響して、国民健康保険料が上がり、払いたくても払えない世帯が増えている。

全国知事会は、今回の国保制度改革において保険料負担率を被用者保険並みに引き下げるよう1兆円の国庫負担増額を求めているが、国の財政支援は3400億円にとどまっており、求められている水準から比べると極めて不十分である。

国の責任で国民皆保険制度を支えるべきであることから、国民健康保険制度の国庫負担増額を強く求める。

こうした趣旨から、以下のことを請願します。

【請願事項】

1、「国民健康保険制度に対する国庫負担増額を強く求める意見書」を採択すること。

